

平成29年5月12日公表  
水産庁漁政部加工流通課

# 冷蔵水産物流通統計

(全国主要冷蔵庫)

平成29年3月分



2 主要品目別月末在庫量の上位7市町（平成29年3月分）

品目	1 位		2 位		3 位	
	市町名	在庫量	市町名	在庫量	市町名	在庫量
水産物計	東京都区部	170 124	福岡市	65 014	大阪市	52 458
生鮮品	ひたちなか市	628	名古屋市	210	下関市	57
冷凍品	東京都区部	150 774	福岡市	53 014	大阪市	46 759
まぐろ	焼津市	21 406	静岡市	11 022	三浦市	1 613
びん	焼津市	5 825	静岡市	1 004	気仙沼市	298
めばち	焼津市	3 162	静岡市	2 947	三浦市	1 417
き	焼津市	7 452	静岡市	1 072	枕崎市	877
くろまぐろ	焼津市	2 786	静岡市	2 697	福岡市	59
みなみまぐろ	焼津市	1 750	静岡市	1 390	川崎市	23
その他のまぐろ	静岡市	1 912	大阪市	689	東京都区部	513
かじ	焼津市	1 047	静岡市	526	三浦市	260
かつ	枕崎市	6 261	焼津市	6 101	指宿市	3 148
さけすし	東京都区部	32 703	川崎市	7 826	仙台市	7 079
にし	東京都区部	13 095	小樽市	799	釧路市	626
いわし	東京都区部	1 048	留萌市	648	函館市	602
ま	八戸市	4 321	神栖市	3 559	長崎市	2 354
さいわい	八戸市	3 708	神栖市	3 470	長崎市	1 456
その他のいわし	長崎市	898	下関市	782	八戸市	613
まさば	沼津市	11 740	唐津市	2 490	東京都区部	2 255
さ	八戸市	18 271	銚子市	15 036	石巻市	10 987
か	白糠町	3 131	釧路市	3 118	気仙沼市	2 468
たけとうだ	東京都区部	4 618	女川町	2 107	石巻市	1 368
すけとうだ	東京都区部	2 197	石巻市	913	塩釜市	798
すけとうだ	留萌市	825	東京都区部	675	下関市	610
すけとうだ	塩釜市	1 682	東京都区部	1 148	沼津市	592
すけとうだ	福岡市	24 718	大阪市	20 348	東京都区部	17 891
すけとうだ	東京都区部	11 752	青森市	2 103	広島市	1 805
えび	東京都区部	28 412	大阪市	9 602	川崎市	6 248
い	東京都区部	7 786	八戸市	7 187	函館市	4 508
するめいか(まついか)	八戸市	5 383	函館市	3 690	白糠町	400
こういか(もんごういか)	東京都区部	1 793	大阪市	1 250	川崎市	658
その他のいか	東京都区部	5 619	八戸市	1 804	大阪市	1 665
たけとうだ	東京都区部	6 363	大阪市	947	ひたちなか市	788
すけとうだ	東京都区部	8 671	福岡市	2 667	大阪市	1 503
すけとうだ	大阪市	782	仙台市	473	下関市	441
すけとうだ	下関市	6 424	川崎市	4 119	紋別市	1 794
すけとうだ	下関市	4 272	神戸市	3 219	福岡市	2 179
塩蔵品	福岡市	9 086	東京都区部	6 431	名古屋市	5 375
さけすし	東京都区部	783	根室市	523	釧路市	318
またす	八戸市	78	東京都区部	59	金沢市	45
たけとうだ	福岡市	6 827	白糠町	4 076	東京都区部	897
さけ・ますの卵	東京都区部	1 535	白糠町	479	横浜市	248
かすのこ	東京都区部	1 029	函館市	517	留萌市	495
その他の塩蔵品	名古屋市	4 932	東京都区部	2 128	福岡市	2 113
水産加工品	東京都区部	12 919	焼津市	10 810	大阪市	4 748

注：調査市町の範囲は平成29年1月1日現在のものであり、それ以降に合併が行われた市町については旧市町を調査範囲としている。  
 釧路の「すけとうだすり身」は、個々の秘密に属する事項を秘匿するため、統計数値を公表しないものとする。

単位 : t

4 位		5 位		6 位		7 位	
市町名	在庫量	市町名	在庫量	市町名	在庫量	市町名	在庫量
焼津市	45 043	八戸市	39 379	川崎市	29 719	下関市	28 434
福岡市	44	札幌市	30	川崎市	30	塩釜市	14
八戸市	37 084	焼津市	33 827	川崎市	26 669	下関市	25 194
枕崎市	1 094	指宿市	935	東京都部	691	大阪市	689
銚子市	35	石巻市	30	仙台市	15	いわき市	11
福岡市	246	指宿市	163	いわき市	93	東京都部	89
指宿市	416	三浦市	168	気仙沼市	166	石巻市	127
名古屋市	21	石巻市	18	いわき市	10	川崎市	5
福岡市	20	いわき市	10	金沢市	2	名古屋市	2
焼津市	431	指宿市	356	船橋市	225	名古屋市	212
気仙沼市	110	東京都部	76	金沢市	33	千代田市	30
境港市	427	気仙沼市	404	静岡市	132	石巻市	118
釧路市	5 313	小樽市	4 157	船橋市	3 845	白糠町	3 435
大阪市	622	福岡市	456	川崎市	200	紋別市	183
札幌市	476	小樽市	475	仙台市	384	八戸市	176
福岡市	1 628	唐津市	1 453	境港市	1 315	石巻市	1 184
福岡市	1 344	石巻市	1 184	境港市	1 140	女川町	999
唐津市	543	銚子市	371	鹿児島市	368	佐世保市	355
境港市	1 525	福岡市	770	静岡市	608	長崎市	601
唐津市	9 753	東京都部	7 851	福岡市	7 307	神栖市	7 276
女川町	1 857	大船渡市	1 434	銚子市	1 310	神戸市	1 089
仙台市	1 147	塩釜市	1 107	福岡市	911	大阪市	730
福岡市	442	大阪市	300	仙台市	279	小樽市	149
石巻市	284	大船渡市	269	紋別市	258	小樽市	180
名古屋市	400	石巻市	295	福岡市	199	長崎市	166
神戸市	8 225	仙台市	6 923	下関市	6 440	石巻市	4 229
八戸市	1 498	福岡市	1 433	小樽市	1 057	川崎市	1 049
名古屋市	4 592	福岡市	3 952	神戸市	2 285	札幌市	591
大阪市	3 289	神戸市	1 841	川崎市	1 533	福岡市	1 427
東京都部	374	大阪市	374	福岡市	344	仙台市	328
新潟市	350	神戸市	146	名古屋市	116	静岡市	104
神戸市	1 621	福岡市	1 044	川崎市	848	函館市	729
白糠町	732	小樽市	629	名古屋市	452	下関市	402
神戸市	1 150	札幌市	993	名古屋市	917	川崎市	819
東京都部	360	長崎市	99	佐世保市	45	函館市	45
福岡市	1 538	東京都部	1 486	北九州市	1 339	神戸市	1 192
名古屋市	1 558	新潟市	1 445	大阪市	1 399	東京都部	1 287
白糠町	4 601	函館市	1 528	船橋市	1 246	八戸市	1 233
仙台市	249	名古屋市	221	船橋市	198	金沢市	192
青森市	26	釧路市	10	仙台市	10	塩釜市	7
北九州市	605	下関市	602	小樽市	564	釧路市	275
青森市	235	気仙沼市	221	川崎市	185	仙台市	93
札幌市	315	小樽市	305	青森市	121	新潟市	89
函館市	957	船橋市	927	八戸市	811	大阪市	794
神戸市	4 610	石巻市	3 591	福岡市	2 870	名古屋市	2 675

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、全国の冷凍・冷蔵工場における水産物の入在庫量、在庫量等を調査し、水産物の在庫の動向を明らかにして、水産物の需給計画、価格安定対策等を推進するための資料とすることを目的とする。

### 2 調査の対象

全国の産地40市町及び消費地14市区町を調査の範囲とし、これらの調査市区町の主機10馬力以上の冷蔵能力をもつ冷凍・冷蔵工場のうちから、累積冷蔵能力80%に達するまでの工場を選定して調査しており、平成29年3月現在の回答工場数は516で、うち震災の影響で29工場が休止している。(平成21年当初(651工場)と比較して約84%の冷蔵能力を対象としている。)

### 3 調査方法

調査方法は、オンラインによる調査協力者の自計調査、又は調査票の郵送による。

### 4 集計方法

月間入在庫量及び月間出在庫量についてはそれぞれの積上げ、月末在庫量については、前月月末在庫量に月間入在庫量を加え、月間出在庫量を差し引いて算出している。

### 5 目標(実績)精度

この調査においては、目標精度は設定していない。

### 6 用語の解説

#### (1) 月間入在庫量及び月間出在庫量の「対前月比」

$$\frac{\text{当月調査分の月間入在庫量及び月間出在庫量}}{\text{前月調査分の月間入在庫量及び月間出在庫量}} \times 100$$

このため、調査対象工場の変更があった場合には、その変更による増減が含まれる。

#### (2) 月末在庫量の「対前月比」

$$\frac{\text{当月調査分の月末在庫量}}{\text{当月調査分の前月月末在庫量}} \times 100$$

なお、調査対象工場の変更があった場合には、当月調査分の前月月末在庫量と前月調査分の月末在庫量は一致しない場合がある。

#### (3) 月間入在庫量、月間出在庫量及び月末在庫量の「対前年同月比」

$$\frac{\text{継続工場分の当月月間入在庫量、月間出在庫量及び月末在庫量}}{\text{継続工場分の前年同月月間入在庫量、月間出在庫量及び月末在庫量}} \times 100$$

### 7 その他

この統計調査結果の数値は概数であり、確定値は追って刊行する『水産物流通統計年報』に掲載する。

#### 問い合わせ先

水産庁漁政部加工流通課 企画調査班  
電話：03(3591)5612  
(一社)漁業情報サービスセンター  
生産流通部 流通情報グループ  
電話：03(5547)6887